

## 多摩北部医療センターの一病棟における新型コロナウイルス感染者発生に伴う 新規入院患者の受け入れ停止について

この度、公益財団法人東京都保健医療公社多摩北部医療センター（以下「病院」という。）の一病棟において、新型コロナウイルスの感染が確認された患者が複数発生しましたので、御報告いたします。

なお、今回の感染に伴い、当該病棟の新規入院患者の受け入れは当面の間停止し、他の病棟で受入れを行います。

病院を利用されている患者とその御家族、地域の医療機関をはじめとする関係機関の皆様へ御迷惑と御心配をお掛けすることをお詫び申し上げます。

### 1 発生場所

多摩北部医療センター内の一病棟（所在地 東村山市青葉町1-7-1）

※当該病棟は、新型コロナウイルス感染(疑い)患者が入院する病棟ではない。

### 2 経過等

#### (1) 経過

- ・ 11月30日に一般病棟に入院中の患者Aが発熱したため、PCR検査を実施したところ、陽性と判明。現在の症状は軽症であり、新型コロナ対応病棟に転棟し治療中
- ・ 11月30日に、患者Aの陽性判明をきっかけに患者Aと一般病棟で同室であった患者3名（患者B、C、D）のPCR検査を実施したところ、3名とも陽性と判明。現在の症状は3名とも軽症であり、新型コロナ対応病棟に転棟し治療中

〈問合せ先〉

公益財団法人東京都保健医療公社多摩北部医療センター

庶務課 中田、阿部 電話 042-306-3105（直通）

公益財団法人東京都保健医療公社事務局

総務課 小俣、内海 電話 03-5577-2133（直通）

事業推進課 沼口、永竹 電話 03-5577-2135（直通）

【裏面に続く】

## (2) 現在判明している事実

- ・職員は、勤務中は常時マスクを着用し、手指消毒を行うなどの標準予防策を実施していた。また、新型コロナウイルス感染症患者と接する際にはガウン等の個人防護具を適切に着用し、定められた手順を遵守していた。
- ・所管保健所の助言を踏まえ、感染患者と接触のあった患者及び職員を調査したところ、患者32名、職員96名の合計128名である。
- ・このうち、所管保健所から濃厚接触者に該当すると判断されたのは患者5名、職員24名の合計29名であった。
- ・感染患者と濃厚接触のあった患者5名に対して、11月30日にPCR検査を実施し全員の陰性を確認した。

## 3 対応状況

- ・当該病棟の入院患者及び関連する職員全員に対して順次PCR検査を実施している。
- ・当該病棟や患者の動線等は11月30日に消毒を実施した。
- ・マスク着用や手指衛生などの標準予防策を徹底するとともに、感染管理担当（ICT）による巡回点検を引き続き実施する。

## 4 今後の診療体制について

所管保健所の指導を踏まえ、当面の間、当該病棟の新規入院患者の受入れを停止し、他の病棟で患者の受入れを行う。

当該病棟以外の入院診療及び外来診療については、通常診療をこれまでどおり継続する。